

尾村県議の質問(続き)

熊本地震起こした活断層

尾村県議は、4月に熊本・九州地方を襲った大地震にふれ、①地震の引き金になる地盤の「ひずみ集中帯」が山陰地方で確認されたこと、②西日本全体がのるユーラシアプレートには「地盤の割れ目」が多数存在し、複雑な構造であること、③熊本地震はプレートの「地盤の割れ目」の位置と一致していたことなど、京都大学防災研究所

参院選勝利へ向け 各後援会のとりにくみ

女性 道で会う人に福島リーフ配布 自分を励ましながらかけ

安来・Fさん―手元にはいつも福島リーフ。道で会う人、バスを待つ時間と一緒にいた人、見知らぬ人に手渡ししています。話しができれば語りかけ、話ができなくてもリーフを渡します。そんな中、「生活が大変で…」という女性が話を聞いてくれて「私も配るから」とリーフを5部もらってくれました。若い人に渡したら「まだ選挙権はないんですが、シールズも応援しているんですね」と関心を寄せてくれました。毎日5部渡そうと、こつこつこつ…。

松江・Nさん―ビラ配りも街宣もできなくなっ

子力規制委員会は最新の知識を持って厳格な審査

大田県議の質問(続き)

30キロ自治体の安全協定を

大田県議は、島根原発がひとたび事故を起こせば、被害は立地自治体にとどまるものではなく、「30キロ圏内の自治体が立地自治体並みの安全協定の締結を要求することは当然」とし、周辺自治体が繰り返し立地自治体並みの安全協定締結を求めているにも関わらず、いまだに実現してい

かつてない共同集会各地で

市民と野党の力で安倍暴走政治倒そう

毎日ワクワクドキドキ、未知との遭遇のような選挙戦をたたかっています。4日、山口の党活動者会

斐川 特製カレー食べながら 後援会決起集会ひらく

日本共産党斐川町後援会は11日、決起集会「みんなの力で得票目標突破を！選挙区は福島浩彦、比例は共産党」を開きました。15人が選挙の担い手を増やすなど申し合わせました。金森隆後援会長が「福島氏の当選と日本共産党の躍進が民主主義を守る上で大事。一丸となり、たたかおう」と呼びかけました。後藤勝彦県

をやつてもらいたい」と答弁しました。

全国学力テストの中止を

大田県議は、学校現場から「学力テストはただのストレス。過度な競争にならないように」と言っているが、やっつていることが全然

全国学力テストの中止を

大田県議は、学校現場から「学力テストはただのストレス。過度な競争にならないように」と言っているが、やっつていることが全然



参院比例 候補 予定 予

春名なおあき

爽風

エッセイ

集会で挨拶するとは思っていません。こうけつさん勝利へともに力を割れんばかりの拍手。その日、香川県では野党統一候補のたなべ健一さんの事務所開き。自治労本部、野党、市民グループも多数参加、江田五月民進顧問からはメッセージも。民進党県連と交わした確認書には「資本主義の枠内の民主的改訂」「安倍廃棄、自衛隊解消は野党共闘に持ち込まない」「天皇制を含めた現行憲法の全条項を守る」「一党独裁を否定する」など、綱領の肝の部分に明記されました。国民的規模で綱領を理解していただき共闘する時代が来た、綱領が誤解や偏見をなくす生命力を持っている、実に感慨深い。



大西そうさんを励ます高知市の決起集会(4日)には1000名。枝野民進幹事長、吉田社民党首(ビデオ)、栗原新社会顧問、小池共産書記局長、ここでもかつてない共同集会に。香美市の演説会(5月31日)ではママの会、低空飛行を告発してたたかう物部の藤田さんが心のこもった挨拶をくださった。私も「かつては日本共産党を除く、蚊帳の外という時代もありましたが、今は昔。安倍暴走政治を倒す真ん中に市民とともに立っています」「そうさん、は